

Press Release

April 25, 2024 | ID: 100293

ボルボ・カーズ、2024 年第 1 四半期中核営業利益は 8%増の 68 億クローナ(約 970 億円)に

本プレスリリースは、4 月 24 日スウェーデン本社発の翻訳版です。

- 売上高は 939 億 SEK(スウェーデン・クローナ)(前年同期:957 億)
- 営業利益(合併会社および関連会社を除く)は 68 億 SEK(前年同期:63 億)
- EBIT マージン(合併会社および関連会社を除く)は 7.2%(前年同期:6.6%)
- 1株あたりの基本利益は、1.12SEK(前年同期:1.21)
- EV の販売シェアは 21%(前年同期:18%)

ボルボ・カーズは、2024 年第 1 四半期の合併事業および関連会社を除く営業利益(EBIT)が 68 億 SEK(スウェーデン・クローナ、約 970 億円*)となり、前年同期比で 8%増加したと発表しました。EBIT マージンは 7.2%となり、前年同期の 6.6%から上昇しました。 *1SEK= 14.27 円で換算

第 1 四半期決算の中間報告書は[こちら\(英語\)](#)からご覧いただけます。

第 1 四半期の販売台数は前年同期比 12%増の 182,687 台となり、3 月単月としては過去最高の販売台数を記録しました。欧州と米国での好調な業績が販売増に貢献し、ドイツ、フランス、オランダ、カナダ、トルコを含む 11 マーケットで第 1 四半期の販売新記録を達成しました。

当期の売上高は、前年同期の 957 億 SEK に対し、939 億 SEK となりました。これは主に、受託製造からの収益が減少したことによるものです。加えて、健全な価格統制を維持したものの、為替の影響や販売ミックスも収益に影響しました。

当四半期におけるボルボ・カーズの世界販売台数の 41%はプラグイン・ハイブリッド車(PHEV)および EV であり、EV の販売台数シェアは前年の 18%から 21%に上昇しました。これは、魅力的なプラグイン・ハイブリッド車やマイルド・ハイブリッド車とともに競争力のある EV を提供するバランスのとれたプレミアム製品戦略により、2024 年の年間販売目標としている 15%以上の成長に向けて順調に進んでいることを示しています。欧州では、EV 販売で第 3 位のブランドとなり、XC60 PHEV は第 1 四半期に同地域で最も売れたプラグイン・ハイブリッド車となりました。

ボルボ・カーズの EV の第 1 四半期の粗利益率は、前年同期の 7%から 16%に改善しており、これは業界最高水準です。これは、15~20%の粗利益率をもたらすとされる新型 SUV ボルボ EX30 に対するお客様からの高い需要と、XC40 Recharge および XC40 Recharge モデルの利益率改善を反映したものです。私たちは、内燃エンジン搭載車とのマージン差をさらに縮めるため、引き続き努力していきます。

ボルボ・カーズの CEO であるジム・ローワンは、「私たちは今年、力強いスタートを切ることができました。当四半期の販売台数は 2 桁の伸びを記録し、3 月には単月として過去最高の販売台数を記録しました。EV の売上総利益率は改善され、16%に達し、販売台数に占める EV のシェアは 21%に拡大しました」と述べており、「同時に、ポールスターの株式の大半を売却することで株主の支持を獲得し、中核事業に専念できるようになりました。キャッシ

と流動性を健全な水準に保つため、コストと資本配分に引き続き注力していきます。これらの行動により、2024年が私たちの現在進行中の変革における新たな節目の年になると確信しています」と続けています。

重要な成長ドライバーとしての EX30

当四半期の業績は、EX30 の将来性を実証しています。わずか数ヶ月の間に、EX30 は数々の賞を受賞しており、ボルボのビジネスにとって収益性のある成長ドライバーになるという約束を果たしています。直近では、2024 ワールド・アーバン・カーを受賞したほか、レッド・ドット デザイン賞「ベスト・オブ・ザ・ベスト」も受賞しています。

2024 年の最初の 3 ヶ月間で、EX30 はヨーロッパ中の何千人ものお客様のもとに届いており、これから数週間から数か月のうちに、米国、中国、韓国、カナダなど、他の国々でも EX30 を販売する準備を進めています。つまり、今年末までに EX30 は 90 カ国以上で販売されることになります。

EX30 とともに、現在、中国向けに電動 MPV「EM90」の生産も開始しており、最初のお客様へは 3 月にお届けできました。さらに、今年上半期中に、フラッグシップ SUV の EX90 の生産も開始します。これにより、2024 年には 3 つの異なるセグメントで、ボルボの最新技術を搭載した 3 つの EV モデルを市場に投入することになります。

同時に、バランスのとれたプレミアム製品戦略の一環として、今後も非常に魅力的なプラグイン・ハイブリッド車とマイルド・ハイブリッド車の提供を継続します。私たちは、先日これらのうちの数モデルをアップデートしましたが、これからも同様にアップデートをしていきます。

当四半期のフリー・キャッシュフローについて、例年第 1 四半期は季節的にキャッシュフローが減少することに加え、生産台数の増加と EX30 の在庫積み増しにより、予定通りマイナス 120 億 SEK となりました。私たちは、引き続き社内の効率化に注力し、可能な限りコスト削減策を講じるとともに、投資を支援するために事業全体の資本配分を確実にしています。

その結果、2024 年と 2025 年のフリー・キャッシュフローはニュートラルとなる見込みです。2026 年以降は、投資規模が縮小し、売上高と収益性の向上という長期的な戦略の効果が始まるようになるため、力強いキャッシュフローが期待できます。

さらに先日、ボルボ・カーズの株主は Polestar の持ち株比率を 48%から 18%に引き下げる計画を承認しました。Geely は、今後ポールスターの継続的な運営資金調達に全責任を負うことを表明している中で、これは Polestar との関係に移行するための自然で、良い機会であり Polestar は自社の投資計画に完全に集中することができると考えています。一方で、Polestar とボルボ・カーズの様々な分野での密な協力関係は、両社の利益のために継続されます。

今後の見通し

ボルボ・カーズでは、向こう数四半期にわたり自動車に対する需要は堅調に推移し、少なくとも通年で 15%の売上成長というガイダンスに沿って推移すると見込んでいます。また、向こう数四半期にわたりキャッシュフローが改善し、通年ではキャッシュニュートラルになると見込んでいます。

私たちは、収益性の高い成長を達成することに引き続き注力しており、2023 年の記録的な年に続き、2024 年も堅調な年になると予想しています。同時に、地政学的な不確実性やマクロ経済的な逆風など、外部環境が引き続き厳しいことを念頭に置いています。

私たちは、EV と世界トップクラスのプラグイン・ハイブリッド車、マイルド・ハイブリッド車からなるバランスのとれた製品ポートフォリオに加え、コスト削減への取り組みの強化が、こうした逆風を乗り切るのを助けると考えています。これにより、2026 年に売上高 5,500 億~6,000 億 SEK、EBIT マージン 8%**以上という目標を達成できると考えます。

CEOであるジム・ローワンは、「私たちの戦略的プランニングと実行はうまくいっており、バランスのとれたアプローチによって、私たちは変革の過程を進むことができます」と述べ、「これにより、変化する市場の需要に迅速かつ効果的に対応することができます」と話しています。

ボルボ・カーズのバランスのとれたアプローチは、5つの分野に焦点を当てています：

- **製品 (Product)** - さまざまなサイズとセグメントのクルマで強力な競争力を提供:30 レンジ、40 レンジ、60 レンジ、90 レンジ、SUV、セダン、ワゴン、MPV など、あらゆるサイズとセグメントのクルマを取り揃え、世界中の顧客層のさまざまなニーズに応えています。
- **推進力 (Propulsion)** - マイルド・ハイブリッド、プラグイン・ハイブリッド、EV
- **生産 (Production)** - 各地域に製造施設を設立:アジア、ヨーロッパ、アメリカ。貿易環境が世界的に変化し続けるなか、各地域に製造拠点を持つことはより重要になっています。
- **価格設定 (Pricing)** - Core、Plus、Ultra の各バリエーションを通じ、さまざまなモデルでバランスのとれた価格設定となっています。
- **パートナーシップ (Partnerships)** - 社内開発への投資と、NVIDIA、Qualcomm、Google、Apple といった世界有数のハイテク企業との重要なパートナーシップ構築の両方について、慎重にバランスをとりながら選択をしました。また、世界各地に 2,200 以上の小売パートナーを擁し、全地域で強力な小売・サービスディーラー体制を構築しています。

CEOであるジム・ローワンは、「私たちの戦略に対するこのバランスのとれたアプローチは、長年にわたって築き上げられたもので、そのおかげで世界の中で私たちの現在の立ち位置があるのです」と述べ、「これは、継続的な成長に向けた重要な側面です。私のキャリアの中で何度も言ってきたように、ビジネスは完璧を追求するゲームではなく、進歩を積み重ねていくゲームなのです。このバランスのとれた戦略のおかげでそれが可能になるのです」と話しています。

**合併会社および関連会社を除く EBIT

本開示には、EU 市場濫用規制(EU nr 596/2014)に従い、ボルボ・カー AB(publ)が公表義務を負う情報が含まれています。この情報は、公表のため担当者の代理人を通じて 2024 年 4 月 24 日 7:00 中央ヨーロッパ標準時に提出されました。

2023 年のボルボ・カーズ

2023 年通年で、ボルボ・カー・グループは、256 億 SEK の記録的な営業利益を計上しました。2023 年の売上高は過去最高の 3,993 億 SEK、世界販売台数は過去最高の 708,716 台に達しました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは 1927 年に設立された高級自動車ブランドの一つであり、100 カ国以上のお客様に販売されています。ボルボ・カーズはナスダック・ストックホルム証券取引所に上場しており、「VOLCAR B」のティッカーで取引されています。

ボルボ・カーズは、お客様にパーソナルで持続可能かつ安全な方法で、「Freedom to Move(移動する自由)」を提供することを目指しています。これは、2030 年までに完全な EV メーカーになるという目標と、2040 年までにクライメート・ニュートラルな企業になるという目標のもと、二酸化炭素排出量を継続的に削減するというコミットメントに反映されています。

2023 年 12 月現在、ボルボ・カーズの正社員は約 43,400 人です。ボルボ・カーズの本社、製品開発、マーケティング、管理部門は主にスウェーデンのイエーテボリにあります。生産工場は、イエーテボリ、ゲント(ベルギー)、サウ

スカロライナ(米国)、成都、大慶、台州(中国)に所在しています。また、イェーテボリ、上海(中国)には研究開発およびデザインセンターがあります。

報道関係問い合わせ先

ボルボ・カー・ジャパン広報事務局

volvo-pr@prap.co.jp

TEL:03-4580-1024 (問合せ対応時間:平日 10:00~18:00)

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2024 Volvo Car Japan Limited